

丹波市地域福祉計画推進協議会（第4回）  
議事録

開催日時	令和8年2月13日（金）午後2時00分開会～午後3時33分閉会
開催場所	本庁第2庁舎 ホール
会長	田中委員
出席者	谷口委員、木田委員、荒樋委員、金川委員、河南委員、大槻委員、十倉委員、田中委員、余田委員、薦木委員、西垣委員（以上11名）
欠席者	荻野委員、池田委員、澤村委員、尾崎委員、谷口（千）委員、足立委員、大木委員（以上7名）
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. あいさつ</li> <li>3. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第4期丹波市地域福祉計画（案）について <ol style="list-style-type: none"> <li>①パブリックコメントの結果報告及び計画案の変更点について</li> <li>②地域支えあいミーティングの結果報告について</li> </ol> </li> <li>(2) 第5次丹波市社会福祉協議会地域福祉推進計画について</li> <li>(3) 第4期丹波市地域福祉計画等策定スケジュールについて</li> <li>(4) 答申について</li> </ol> </li> <li>4. その他</li> <li>5. 閉会</li> </ol>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>資料①第4期丹波市地域福祉計画 第5次丹波市社会福祉協議会地域福祉推進計画（案）</li> <li>資料②パブリックコメントの結果報告及び計画案の変更点について</li> <li>資料③第5次丹波市社会福祉協議会地域福祉推進計画（案）へのご意見・ご提案に対する社協の考え方について</li> <li>資料④第4期丹波市地域福祉計画等策定スケジュールについて</li> <li>資料⑤答申（案）</li> </ul>

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 要 旨
事務局	<p>1. 開会</p> <p>○開会あいさつ</p> <p>まず、会議の公開と傍聴の取り扱いについて。本日の会議は、丹波市自治基本条例に基づき原則公開とする。また、今回資料には個人情報が含まれていないことから、丹波市地域福祉計画推進協議会運営要領に基づき、全て公開とする。なお、傍聴については傍聴要領に基づき取り扱いする。</p> <p>次に会議の録音について。会議録を作成し、市のホームページでも公開予定の為、音声を録音する。また、会議のご発言の際は挙手の上、議長から指名された後、お名前を名乗ってご発言願いたい。</p> <p>次に資料の確認を行う。</p> <p>○資料確認</p> <p>最後に委員の交代について。要綱の規定に基づき、あらかじめ委員を選出いただいている団体の代表者変更に伴い、委員の変更がある。委員名簿5の荒樋委員から一言自己紹介願いたい。</p> <p>○荒樋委員自己紹介</p> <p>また、委員名簿番号2の荻野委員、3の池田委員、7の澤村委員、8の尾崎委員、10の谷口（千）委員、12の足立委員、18の大木委員の7名から事前に欠席のご連絡を受けている。11名の委員の出席により、本日の会議は成立している。</p> <p>それでは、以後は次第に基づき進めたい。</p> <p>2. あいさつ</p> <p>○会長よりあいさつ</p> <p>3. 協議事項</p> <p>(1) 第4期丹波市地域福祉計画（案）について</p> <p>①パブリックコメントの結果報告及び計画案の変更点について</p> <p>②地域支えあいミーティングの結果報告について</p>
会長	協議事項（1）について、事務局より説明願いたい。
事務局	○資料①、資料②に基づき説明

会長	ご意見はあるか。
委員①	<p>資料②について質問したい。パブリックコメントの結果は、これからホームページに掲載されると思う。この資料を見た時に、パブリックコメントを受けて変更したと読めてしまう。結果として意見数は0件なので課題があると思っている。年末年始の多忙な中、市民の皆さまはこの計画をゆっくり見る時間がなかったのかもしれない。今回、計画途中でワークショップ、支えあいミーティングは開催できなかった。私は図書館基本計画の委員もしていて、同時期に同様にパブリックコメントとパブコメミーティングを開催した。パブコメミーティングは、週末の日中ということもあったのかもしれないが、10名以上の市民の参加があった。パブリックコメントにも25件のご意見があった。図書館はかなり頑張って告知されていた。今回、支えあいミーティング以外の手段でお知らせすることがあまりなかったと思う。告知や情報発信等について課題や今後の改善点があれば教えてほしい。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおり、年末年始にかけて3つパブリックコメントを募集した。計画を年度当初から作っていくと、3月の策定に向けてはどうしても年末年始にパブリックコメントが絡んでしまうことは課題と感じている。一方で図書館は意見もあったと聞いている。支えあいミーティングが開催できていれば、いくつかコメントはいただけたのではないかと思う。中止の連絡を受けた際も、できればパブリックコメントで意見を出してほしいとお願いしたが結果的にかなわなかった。ご意見いただいたように、最後に聞くだけではなく、間に聞くとか、開催の時間帯・曜日も含めて、次回は検討したい。市の他計画の様子も確認しながら、市民の皆さまからご意見をいただけるように改善していきたい。</p>
委員②	<p>確認したい。資料②の6ページに29ページの変更点について記載がある。変更内容に「重点視点」を「重要視点」に変更し、「(重点施策)」を削除とあるが、29ページには括弧書きがそのまま残っている。</p>
事務局	<p>本編29ページのタイトルの括弧書きは削除する。</p>
委員①	<p>29ページ以降の評価指標について。令和6年度の実績値がないものは仕方ないが、重要視点4の1つ目の指標「こどもまんなか応援サポーターとして活動する団体、企業、個人等の市への報告数」の令和10年度・12年度の「値の増加」の測り方はどうなるのか。年間の報告数が昨年度より増加しているという意味か、積み上げた数字が上がっていくという意味か。</p>

事務局	<p>令和7年度から「こどもまんなかサポーター宣言」を市として行い、市内で団体・企業・個人が実施しているアクションの市への報告数を増やしていこうというものになる。令和7年度から開始している為、令和6年度の数計測できない。それから「値の増加」は年間報告数の積み上げになる。</p>
委員①	<p>積み上げということ理解した。</p>
委員③	<p>地域支えあいミーティングの事前申し込みは、何名くらいおられたのか。</p>
事務局	<p>資料②に記載のとおり申込者数は8名である。地域福祉は、大きなテーマになる。ミーティング開催のチラシには、テーマとして高齢・障がい・こども等いろいろな分野に関心のある方として呼びかけた。当日は、テーマごとに小グループを作り、意見交換したいと考えていた。</p>
会長	<p>他にあるか。 私から一点。29ページの重要視点2「支えあい・見守りあいによる地域づくりの推進」の指標は、全て市民の感覚的な数字が並んでいる。後でチェックする時に、何故こうなったのかが必要。もう一つは、これは支えあい推進会議を踏まえた重要視点でもある。それと、社会福祉協議会に委託している事業でもあることも含めて、地域包括ケアシステムの柱の一つとして生活支援体制整備事業があったこともあり、後々までチェックしていく必要があると感じた。支えあい推進会議の回数によって、市民の課題をどう捉えて、どのように協議されてきたか、そして他の施策とも相まって市民はどう感じたのか、そういう具体的な数字が必要ではないか。可能であれば、一つ追加することを提案したい。</p>
事務局	<p>指標について検討した中で、会議の開催回数についても検討した。会議のあり方は様々なものがある。定期的で開催しているもの、課題を見つけて協議しているもの等、多い場合は毎月1回開催されるし、年に数回の場合等、様々になる。会議の開催回数が多いから良い、少ないからダメとなってしまうので、それでは測りにくいと考えている。</p>
会長	<p>社協の取組の大きな一つでもあるので社協の意見もお願いしたい。</p>
事務局（社協）	<p>後ほど社協の地域福祉推進計画についてお話しさせていただくが、社協では評価指標を付けていない。単年度計画の中で指標を設けている。支えあいに関する話し合いの場の開催回数を、社協では指標の一つにしている。ただ、捉え方としては話し合いの場としてトータルで回数を数えている。会長がおっしゃるように純粋な会議の回数については、社協でカウントしても良いと</p>

<p>会長</p>	<p>思っている。</p> <p>内容については社協で評価の機会があると思う。全体の繋がりとして、計画の大きな柱の前回からの繋がり、もう一つは第1層がまだ確立されていない大きな課題がある。支えあい推進会議で、どういう課題をどのように議論したのか、中身については社協が確認するが、全体としてまず回数を見ていきたい。今後存続が危ういところもあるので見守る必要があると思う。ある程度の数を出すことによって、そこからどうだったのか分析ができていく。今後の評価のあり方も、きちんと見ていく必要がある。これは、市民の主体性の問題でもあると思う。作って終わりではなく、今後きちんと見守っていかうという趣旨で発言した。いかがか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今後の経過をみていく中では、そういう確認するものが必要と理解している。第3期計画の中では、支えあい推進会議を設置することを目的に取り組み、現在25地区で設置されている。進み具合には、様々な取組の差がある。そこを何で測るのか。指標として会議を開催したから良いということではなく、社協の計画の中では確認される、市の計画の中では全体を見ながら検討するをしたい。</p>
<p>会長</p>	<p>今後評価委員会ができる中で、これをどうしていくのか。良かった・悪かっただけでは済まない。悪かったら改善する、良かったら本当に良かったのかも含めて分析するのがPDCAである。今後に繋がることでもある。もう一つは、行政が行う責務がある。支えあい推進会議に行政が直接手を出そうとすると、なかなかできない。社協も交えて、市民も加わって、初めてできることでもある。そういう意味で行政からの視点ではなく、三者、それから広く民間事業者も含めた取組の中で、支えあい推進会議が各地域で行われる。一旦数を出して、それをどう評価するかが評価委員会でなされていくことだと思う。</p>
<p>委員④</p>	<p>約8年間地域の中で活動して今に至っている。会長の意見、行政の意見、どちらもそのとおりだと思う。第3期の地域福祉計画では、基盤整備が中心にされていた。だから数として具体的に出して、実績評価はその後としていた。今回の指標は、その実績評価を市民の側からの成果としてどう見るかということ提案されたと受け取っている。18ページの「地域の支えあい・見守りのネットワークの推進」の中で、その体制を各機関でどうしていくのかという部分で、「自治協による支えあい推進体制の整備と活動の充実」とある。以前は、それを作ることを主にしていた。概要のところでもう少し詳しく述べられて、そこにどんな充実を図るかが入っていれば、先ほどの指標と社協が年間計画でくみ取る時に、その数と内容を入れた事業計画が立てられ</p>

	<p>るのではないかと。概要の部分を修正すると良いのではないかといいながら聞いていた。</p>
<p>会長</p>	<p>他にこの件についてご意見はあるか。</p>
<p>委員⑤</p>	<p>計画なので、良いと思う。何をすると数字が上がるかは、1対1ではない。そこが非常にややこしいので、PDCAは必要だと思う。私の実感では、現状維持ができれば十分だと思う。高齢化と人手不足があり、努力しても現状維持がどうかというところ。あまり数値には期待せずに行きたいが、的を絞れる対策になるように見直ししながら進めてほしい。</p>
<p>会長</p>	<p>どこも現状維持が精いっぱいだと思う。あとの中身については、社協が会議の内容を充実させていく必要がある。どういう形で地域課題を抱えながら解決していくかの協議、それらの土俵となる活動も大事になる。協議も活動も、どう進んでいくのかが今後知りたいところである。そのあたりが、今までの課題でもあった。活動はある程度進んできたと思う。ただ、本格的な地域課題の協議が地域ごとにできたのかどうか。そのあたりは、社協が今後検討していくと思うが、とりあえず数を出して本当にできるのかどうかを見たい。社協の運営実態は社協が一番ご存知だと思うが、どうか。</p>
<p>事務局（社協）</p>	<p>評価がなければ改善はできないと思う。会議の回数が多ければ良いのか、少なければ良いのかも正直なところわからない。だが、多いところは、やはり活動が活発である。それは、6人のコーディネーターを見ているところである。年間回数がないところも、1回のところもある。それで何を話し合うのかという問題も内部では起きている。回数については、丹波市社協でもしっかり検討していく必要があると思う。このあたりは、社協で明記するなりして評価できるようにしていきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>市と社協で話し合い、今後のPDCAができるようお願いしたい。 他にご意見はあるか。</p>
<p>委員⑥</p>	<p>前は、事情により欠席した。評価指標の内容についてももう少し具体的な報告がないと、今後の協議会の運営上難しいのではないかと。 確認したい。今後、丹波市では人口減少が進む。市役所職員、関係団体の人数も減少する。ここに福祉人材の取組については具体的に出ていない。社協では、具体的に学校での福祉学習等が展開されている。市は福祉人材をどう育てていこうとしているのか。社協に完全に任せるのであればそれはそれで良いが、必ずお金もついてくることを伝えてほしい。 30ページ重要視点3の（重層的支援会議等の開催回数）は、数が多ければ</p>

	<p>どうなのか。重層的な支援の中で、収入が必ず問題になる。連携が図られていることも、指標の一つになると思う。今後の報告の中で会議の内容、対応した件数を出してほしい。</p> <p>SDGs、健康と福祉がある。まず大事なことは、福祉からこぼれ落ちる人がいてはならない。例えば、暮らしている地域の中で介護・福祉サービスが受けやすいと回答する市民だけではないと思う。生きづらさという言葉が出てくるが、そういうことも権利が守られて安心した生活が送れる中に入ると思う。指標にはないが、そういうことについての報告があると、協議会の議論が深まるのではないか。</p> <p>最後に、人口減少に伴い高齢者の数も減少していくと思う。市内に様々な福祉施設がある。この中にはソフト面ばかりが出ているが、今後ハード面に対する事業、改修等に対する補助金等はあるのか。わかる範囲で教えてほしい。</p>
事務局	<p>まず、福祉人材の関係について。福祉人材だけが少ないわけではなく、あらゆる産業で就労人口が減少している。丹波市では、令和4年8月に地域を支える福祉人材を確保する為に、福祉人材確保対策会議を設けた。各種団体からも参画いただき、市も一緒に様々な検討を重ねてきた。その検討結果を踏まえ、令和7年3月に地域を支える福祉人材の確保・育成・定着に向けた取組方策としてまとめを出している。事業所は事業所の役割を果たしながら、市は市の役割を果たしながら、一緒になって取り組む必要がある。令和7年度に分野ごとに意見交換を実施した。実態をしっかりと把握しながら各分野で取り組めることはどんなことがあるのか、一緒に考えている状況である。各事業所では、働きやすいように勤務時間の調整等に取り組んでいる。また、メンタル面の配慮として各職員との面談、給与アップ等にも取り組んでいる。それらを情報共有しながら、行政として何ができるのか検討している。今後は協議会の中でこのような報告もしていきたいと思う。</p>
事務局	<p>次に、指標の（重層的支援会議等の開催回数）をあげている点について。単独の相談機関で解決できることはほとんどなく、支援ニーズが複雑化している。丹波市においては、令和7年度から重層的支援会議の取組を始めたところになるので、令和6年度の実績値はない。行政機関だけでなく、社協、地域包括支援センター、民生委員、場合によっては駐在所から来ていただくこともある。加えて、収入面についてはハローワークからも来ていただき、解決に向けてどんなサポートができるか協議している。いろいろな実績を積み上げている状況で、連携をさらに深める意味でこのような指標を設定している。回数だけでなく、内容についても行政では分析している。来年度の会議の中で、いろいろな事例について報告したいと考えている。</p> <p>最後に、ハードの事業について。地域福祉計画は、総合的な福祉の計画に</p>

	<p>なる。その下に介護・障がい等の分野別計画がある。そのあたりについては、分野別計画での協議になると考えている。</p>
委員⑥	<p>指標の説明をする中で、中身についての報告がないと同じ質問を何度も繰り返すことになる。そのあたりは、具体的に教えてもらえると有難い。社協の活動状況の報告も併せてしてもらえると、指標の見方が変わると思う。</p>
会長	<p>他にご意見はあるか。</p>
委員①	<p>重要視点3、4のように、件数や人数で書かれている指標については、もう少しわかりやすく表現してほしい。年間あたりの数字なのか、積み上げの数字なのか、可能であればわかるように修正してほしい。</p> <p>重要視点3の「権利擁護支援員養成講座修了者累計数」は、20名で維持していくという意味だと思うが、累計なので20名で変わらないまま維持していくということか。重要視点4の2つ目・3つ目の指標は「値の維持」とあるが、そのまま「67名」「5名」としたほうがわかりやすいのではないか。</p>
事務局	<p>表記については、工夫してわかりやすくしたい。</p> <p>重要視点3の「権利擁護支援センター新規相談件数」は、年間の新規相談件数になる。</p> <p>それから「権利擁護支援員養成講座修了者累計数」について。この講座は、1年目が1講座、2年目が専門講座という2年1サイクルになっている。その都度の修了者数20名ずつを目指すということなので、わかりやすく表記したい。</p>
事務局	<p>重要視点4の「くらし応援隊協力会員の数」は、令和6年度末の実績値が67名になる。高齢により辞めていく方もいるので、年間67名で現状維持していきたいという思いがある。その下の「就職フェア等の参加者が就職につながった数」は、毎年5名を維持していきたい。先ほどと同様に、わかりやすく工夫したい。</p>
委員①	<p>理解した。</p>
会長	<p>他にご意見はあるか。</p> <p>表現については、今後具体的な評価ができるように事務局で工夫願いたい。</p> <p>(2) 第5次丹波市社会福祉協議会地域福祉推進計画について</p>

事務局（社協）	○資料①（31ページ～）、資料③に基づき説明
会長	ご意見はあるか。 前回計画からどう変えてきたのか、要点を教えてください。
事務局（社協）	○資料①（36、37、38、42ページ）に基づき説明
会長	ご意見はあるか。 協議事項（1）（2）について、若干の修正を経て答申を出すということによろしいか。
委員一同	異議なし  （3）第4次丹波市地域福祉計画等策定スケジュールについて
事務局	○資料④に基づき説明  （4）答申について
事務局	○資料⑤に基づき説明
会長	答申について、事務局提案のとおりでよろしいか。
委員一同	異議なし
	4. その他
会長	その他について、何かあるか。
事務局	前回第3回会議で提示した「地域福祉活動における個人情報の取り扱いガイドライン」について、自治会長会役員会や民生委員児童委員連合会役員会等でご意見をいただいたことを、この会でも報告したいと思う。
会長	人間どうしが支えあうには、どうしても情報が必要になる。そのルールをある程度決めていこうということで、作成を進めているものになる。 他にご意見はあるか。
副会長	○閉会あいさつ

事務局	令和7年度はこの第4回で終了となる。令和8年度は、改めて進行管理でお世話になる。
会長	○あいさつ 5. 閉会